

人と魚と海のネットワーク
香川県漁連ホームページ
http://www.jf-net.ne.jp/kagyoren/
E-mail:gyoren@kagawa-
gyoren.or.jp



JF 高松市北浜町 8 - 25
TEL 087-825-0350
J F 香川漁連 FAX 087-851-0699

水産関係団体総会終わる

平成 16 年度の水産関係団体通常総会は、5 月 21 日漁業信用基金協会・(社)県水産振興協会に始まり、6 月 10 日県無線組合・県海苔養殖研究会、18 日漁船保険組合(総代会)、24 日 J F 共済推進本部・共済組合、29 日県漁連・信漁連で終了した。

各団体とも、提出された議案は全て原案通り可決承認された。

県漁連総会

服部会長の挨拶に続き、真鍋県知事および平井衆議院議員の来賓挨拶があり、議長に小田漁協の松岡組合長を選任し、上程された議案は全て可決承認された。

また、役員補欠選任により次のとおり新役員が選任された。

選任された新役員

理事 北野 広治(高松市瀬戸内漁協長)

理事 高野 勇(直島漁協長)



服部会長の挨拶

サワラ稚魚2万8千尾を放流!

6 月 24 日～25 日にかけて、小田中間育成場から、サワラの稚魚(平均全長 9.5 cm) 2 万 8 千尾が放流されました。

特に 24 日には、県主催によるサワラ種苗の放流式が、県、水産庁瀬戸内海漁業調整事務所、香川県さわら流しさし網協議会、岡山県、兵庫県、徳島県

の関係者、地元小学生など約 100 名が出席して、開催されました。

本年度の採卵は 5 月 7～12 日にかけて、例年通り香川県さわら流しさし網協議会と県が協力して実施し、144 万粒の受精卵を確保しました。さわら流しさし網協議会の皆さん、御協力ありがとうございました。そのうち一部は大阪府に提供し、残り 94 万粒で独立行政法人水産総合研究センター屋島栽培漁業センター(以下水産総合研究センター)が種苗生産を実施しましたが、途中で急に魚の調子が悪くなり、結果として全長 4 cm の種苗としては 3 万 5 千尾の生産に留まりました。これらの種苗はすべて小田中間育成場に配付され、県漁連が女木島で実施する予定の中間育成は中止となりました。魚の調子が悪くなった原因については、現在調査中です。

小田中間育成場導入後は大きなへい死も無く、順調に生育し、2 万 8 千尾(歩留まり 80%)を放流することができました。

さわら流しさし網漁業者がサワラの資源管理に取り組んでから 8 年目を迎えました。本年は 14 年生まれのサワラが多かったために、久しぶりに、皆さんまずまずの漁模様だったと思われます。しかしながら、15 年生まれのサワラが少ないことが、水産試験場や水産総合研究センターの調査で分かっており、まだまだ油断できません。長期の休漁は漁業収入の減少などによる漁業経営への影響は少なからずありますが、一日も早くサワラ資源を回復させるため、放流事業などに、今後ともご協力をお願いします。

香川県農政水産部水産課 漁業・資源管理グループ 高砂



サワラ稚魚を放流する子供たち

煮干共販始まる

6月14日伊吹・観音寺・仁尾地区の煮干共販がスタートした。今年は、大羽イワシの大漁が続き14日の初入札から18日まで連続して共販が行われた。脂がなく品質は良好。台風6号の影響で中断されたが、21日からチリメン漁も解禁となり今後が期待される。



初入札の風景

二つ目は、食べるときのマナーを身につけること。箸を正しく使えない日本人が、この30年間で40%にも増えてしまった。楽しく食事ができるよう食のマナーを正していくことも食育の大きな目標。三つ目は、環境問題(エコロジー)、再利用(リサイクル)そして食料の自給率の問題がある。日本の食料自給率が約40%と先進国中で最下位であることについて、急速な工業発展のため農漁業の後継者育成を怠り、海を汚し続けてきたことを指摘。魚が住める環境を取り戻すためには、まず、生活廃水など身近なところから改善する必要がある。また、旬の食材を選ぶことは、栄養があっておいしく食べると同時に、余分なエネルギー消費を抑制することにつながると訴えた。



服部幸應氏の講演

「第24回全国豊かな海づくり大会100日前イベント」

服部 幸應「食育のすすめ」講演会開催!

第24回全国豊かな海づくり大会高松市実行委員会(会長 増田高松市長)は、秋の全国豊かな海づくり大会の100日前イベントとして「服部 幸應講演会」を6月24日サンポートホール高松において開催した。

講演は、テレビの料理番組などで人気の服部栄養専門学校理事長の服部 幸應氏を講師に「食育の勧めー現代人の食生活を問うー」という演題で、漁協女性部、食生活改善協議会および一般公募の県民など約1000名の参加を得て開催された。講演の要旨は下記のとおり。

「食」という漢字は、分解すると「人に良い」となる。心も体も良くするが、育むのが食である。食育は、3つのカテゴリーに分けられる。

一つ目は、どんな食材や食品が安全か危険か知ること。今や食卓の6割を占める加工食品の中には、化学薬品を大量に添加したものもあり、それらを感じ取る力やより良いものを選ぶ目をいかに養うか。特に料理を作る人はこのことをふまえて献立を考えてほしいし、子供たちに教えていってほしい。

安戸池漁業体験施設「マーレリッコ」オープン!

この度、ハマチ養殖発祥の地として知られる安戸池に、東かがわ市安戸池漁業体験施設「マーレリッコ」がオープンした。5月28日、中條東かがわ市市長および来賓として服部本会会長をはじめ多数の方々が出席し落成記念式典が行われた。

「マーレリッコ」とはイタリア語で「豊かな海」という意味であり、瀬戸内海に関する知識やハマチ養殖の歴史、赤潮対策といった環境保全についても学習できる。1階では、150インチのアクリルスクリーンでの映像で、人形劇野網和二郎伝「ハマチ物語」他、海洋映像を見ることができ、巨大潜水艦に入って海中探検などの興味がわく学習体験ができ、デッキから伸びる養殖生簀にはハマチのエサやりや、タイを釣ることができる。また、2階の学習室は、机や流し台の設置ができ、学習はもちろんお弁当を食べたり、魚の調理を体験することもできて学習活動に活用したり、大人の方の歓談交流のスペースにも利用できる。自然の風景を眺め、自然環境の大切さをいろいろ

な体験を通して学習することができる施設である。



安戸池漁業体験施設「マーレリッコ」

高松市東部漁協「朝市」開催!!

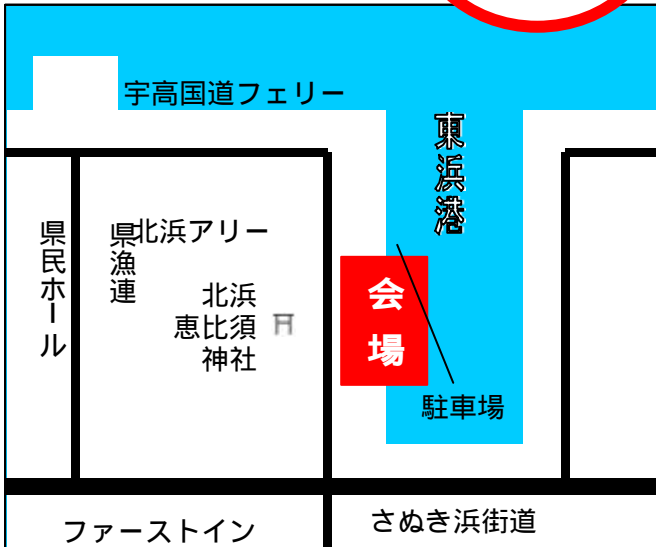


地元漁師がその日の
とれたての鮮魚を格安で!

新鮮朝市

平日販売

売り切れ次第終了!



..... お問い合わせは

高松市東部漁業協同組合青年部

高松市北浜町 8 番 2 2 号

TEL.087-821-4155 FAX.087-821-6541

ニューフェイス紹介

(敬称略)

アンケート項目

生年月日

出身地

趣味

高松市東部漁協

大道節子

昭和20年12月25日

高松市一宮町

映画鑑賞

橋本繁美

昭和25年1月28日

高松市西山崎町

読書

主な行事予定(7/1~7/31)

- 7月 5日(月) 平成17年度新規職員採用試験
- 9日(金) 漁村青壮年女性漁業者活動実績発表大会
- 12日(月) 漁連理事会・監事会
かん水組合理事会
- 19日(月) 海の日
海づくり大会記念海浜清掃(全国一斉旗揚げ式)



平成16年10月3日(日) 高松市サンプード地区で開催
第24回全国豊かな海づくり大会香川大会
高い漁 守る心に 豊かな未来